

『特殊詐欺』にご注意を!

◎不審な電話等があった場合は、家族や警察に相談しましょう。

◎振り込む前に、家族や警察、金融機関等に相談しましょう。

最近多い「特殊詐欺」の手口

このような言葉が出たら疑う!!

メッセージアプリへの誘導にも注意!!



1

二セ警察詐欺

警察官等をかたり、
捜査名目で現金等をだまし取る。

- 「あなたに逮捕状が出ている」
- 「あなたの口座が詐欺に使われている」
- 「身の潔白を証明するため資金調査をする。今後は、アプリ (LINE 等) のトーク機能でやり取りを」



2

SNS型投資詐欺

二セの著名人サイトなどで
「確実に儲かる」「〇〇先生の投資教室」と
宣伝して LINE などの SNS サイトへ誘導。
そして儲かっている気にさせてだまし取る。

- 「必ず」「確実」「あなただけ」と言われた
- 「著名人による」「無料の」投資教室である
- 「投資グループに紹介します」

3

SNS型ロマンス詐欺

相手方が、SNS その他の非対面での
連絡手段を用いて被害者と複数回やり取り
することで恋愛感情や親近感を抱かせ、
金銭等をだまし取る。

- 「2人の将来のために投資を」
- 「あなたと結婚するためにお金が必要」
- 「会いたいから旅費を送って」

4

架空料金請求詐欺

使っていないのに使ったと言われて
料金が請求される。

- 「利用料金が未納」
- 「早急に支払いが必要」
- 「法的手続きに入る」
- 「払わなければ裁判になる」



※不審な電話を受けないためにはナンバーディスプレイ対応の電話機がおすすめです。特に、(+) から始まる国際電話には出ないことが大事です。

※そのほか警察庁が推奨する特殊詐欺対策アプリなど様々な対策がありますので、まずは警察に相談を!